

平成 29 年 2 月 南大泉図書館指定管理者連絡調整会議 議事要録

日時	平成 29 年 2 月 23 日 (木) 11 時 20 分から 12 時 00 分まで
場所	光が丘図書館 第 1 会議室
出席者	<p>(1) 光が丘図書館 (以下「光」)</p> <p>光が丘図書館長、管理係長、運営調整係長・係員 (2)、事業統括係長、子供事業統括係長</p> <p>(2) 南大泉図書館指定管理者 (日本コンベンションサービス株式会社) (以下「南大」)</p> <p>南大泉図書館長、同館業務従事者 (3)、本社スタッフ (2)</p>
内容	<p>① 施設管理について</p> <p>(光) トイレへの音姫の設置について</p> <p>→ (南大) 利用者アンケートで、音姫を設置し節水に取り組むべきと複数のご意見をいただき、設置することとした。次の館内整理日に取付工事を行う。</p> <p>(光) 緊急対応マニュアルについて、4 月に担当者の異動があるため内容の見直しをお願いする。スタッフ全員がマニュアルを確認できるように設置をしてほしい。こどもと本のひろばにも常備されているか。</p> <p>→ (南大) こどもと本のひろばにも常備されている。</p> <p>② 図書館システム・事業計画について</p> <p>(光) 1 月実施の「映画会×監督が語る」について</p> <p>→ (南大) 引きこもりに関する映画を上映し、上映作品の監督に映画のポイントや映画作成について話をしていただき、「映画製作」「映画監督」「引きこもり」に関する資料を紹介した。家族に引きこもりがいる方、かつて引きこもりだった方の参加もあり、良い評価をいただいた。開催日がセンター試験と同日であり、カウンターで試験がなければ参加したかったと声をかけてくれた高校生もあり、今後はこれまで以上に開催日への配慮をしていく。</p> <p>(光) 7 月から始めた「読書ノート配布」について</p> <p>→ (南大) 1 月上旬で用意した 1,500 冊がなくなり配布終了となった。読書ノート配布後、2 冊目を希望される方もおり、好評だった。記載内容の把握はしていない。</p> <p>③ 児童サービス事業について</p> <p>(光) 1 月実施の「ふくびきふくろ」について</p> <p>→ (南大) 昨年に引き続き、児童向けにこどもと本のひろばで実施した。50 セット用意し、2 日目の朝には全て借りられた。ボックスに入れたガチャ玉で引いた番号によって、テーマを設定しラッピングした「ふくびきふくろ」を渡し、好評であった。</p> <p>(光) 2 月に現地モニタリングを行った。概ね良好であったが、掲示物について、終了したポスターは随時はがすように注意してほしい。カラーボックスの耐震対策が紐で固定するだけでは不十分と思われるので、L 字フックで床や壁に固定するなど検討をしていただきたい。</p> <p>→ (南大) カラーボックスは、きちんとした棚に買い替えて固定をする。現在、見積りを</p>

とっており、今年度中に対応をする。

(光) こどもと本のひろばについて、季節にちなんだ展示が良かった。磁石で動く福笑いなど、子供が楽しめる良い企画である。

(光) 12月実施の「しゅわであそぼう」について

→ (南大) 手話を使う方も使わない方も楽しめるよう、手話を広めつつみんなで楽しもうという目的で、サークル「手輪るサロン」のメンバーに、手話のうたと手遊び、絵本のよみきかせを実施していただいた。今後も手輪るサロンと相談し、継続していきたい。

(光) 1月9日の「ししまいがくるよ!」の様子について

→ (南大) こどもと本のひろば2階視聴覚室で実施した。今年で4回目の実施であり、当日は獅子舞の実演、ひょっこり踊り、獅子やお囃子の楽器に触れるなど、多くの家族に楽しんでいただいた。

(光) 図書館ホームページの青少年のページの東京オリンピックパラリンピックについて、良い内容で作成していただいた。掲載されているオリンピック関連本については、各館に複本の対応をお願いしていく。

→ (南大) 了解した。

#### ④ その他

(光) 利用者アンケートの結果について

→ (南大) 自由意見で指摘をいただいた点への回答を館内に掲示した。1つ1つ改善をしていくことを伝えていきたい。イベントで紹介した本をその日のうちに片付けられると探せないというご意見に対しては、ブックトラックを1台整理し展示を継続することとした。

(光) こどもと本のひろば(分室)の自由意見の中で、小学校高学年向けの本を置いて欲しいという意見があったが。

→ (南大) こどもと本のひろばは乳幼児から小学校低学年までの子供達とその保護者を対象としていると認識している。実際に小学校高学年の子を見かけることはほとんどない。南大泉図書館で児童書を所蔵しているので、本館と分室のすみ分けになると考えている。